



年 組 名前

道新でワークシート

カムイの大地の妖精たち

エゾフクロウは体長50〜60センチ。暗闇でも良く見える目。動き回るヤチネズミのわずかな物音を集めることができる、パラボラアンテナのような特殊な形の顔。ギザギザ

の風切羽により、ほぼ無音で飛行できるため、狙った獲物に気づかれることなく近づき、的確に捕らえるハンターだ。

三笠市の市街地にある神社の森。野鳥愛好家から「もうろ」と呼ばれる樹洞は、2羽のフクロウがびたりとはまる大きさで、冷たい風が吹く

エゾフクロウ

つがい仲良くハート形



ハート形に並んだエゾフクロウのペア

2020年11月24日(火) 夕刊 地方(釧路・根室) 3ページ (記事は一部再編集しています)

①本文を読んで、エゾフクロウの特徴(とくちょう)について()の中に言葉や数字を書きましょう。

体長	() ~ () センチメートルくらい
目	() でも良(よ)く見える
顔	() 物音を() ことができる形
羽	() の() 羽 ほぼ無音(むおん)で() できる

②「つがい仲良(なかよ)くハート形」とありますが、記事ではどこがハート形に見えると言っていますか。写真にハート形を書きこんでみましょう。